



⑦ 中高 家庭科問題の解答について (注意)

1. 解答はすべて、別紙のマークシートに記入すること。
2. マークシートは、電算処理するので、折り曲げたり、汚したりしないこと。また、マーク欄はもちろん、余白にも不要なことを書かないこと。
3. 記入は、HBまたはBの鉛筆を使って、ていねいに正しく行うこと。(マークシート右上の記入方法を参照) 消去は、プラスチック消しゴムで念入りに行うこと。
4. 名前の記入 名前を記入すること。
5. 教科名の記入 教科名に「家庭科」と記入すること。
6. 受験番号の記入 受験番号欄に5けたの数で記入したのち、それをマークすること。
7. 解答の記入
 - ア. 小問の解答番号は1から51までの通し番号になっており、例えば、20番を

20

 のように表示してある。
 - イ. マークシートのマーク欄は、すべて1から0まで10通りあるが、各小問の選択肢は必ずしも10通りあるとは限らないので注意すること。
 - ウ. どの小問も、選択肢には①、②、③……の番号がついている。
 - エ. 各問いに対して一つずつマークすること。

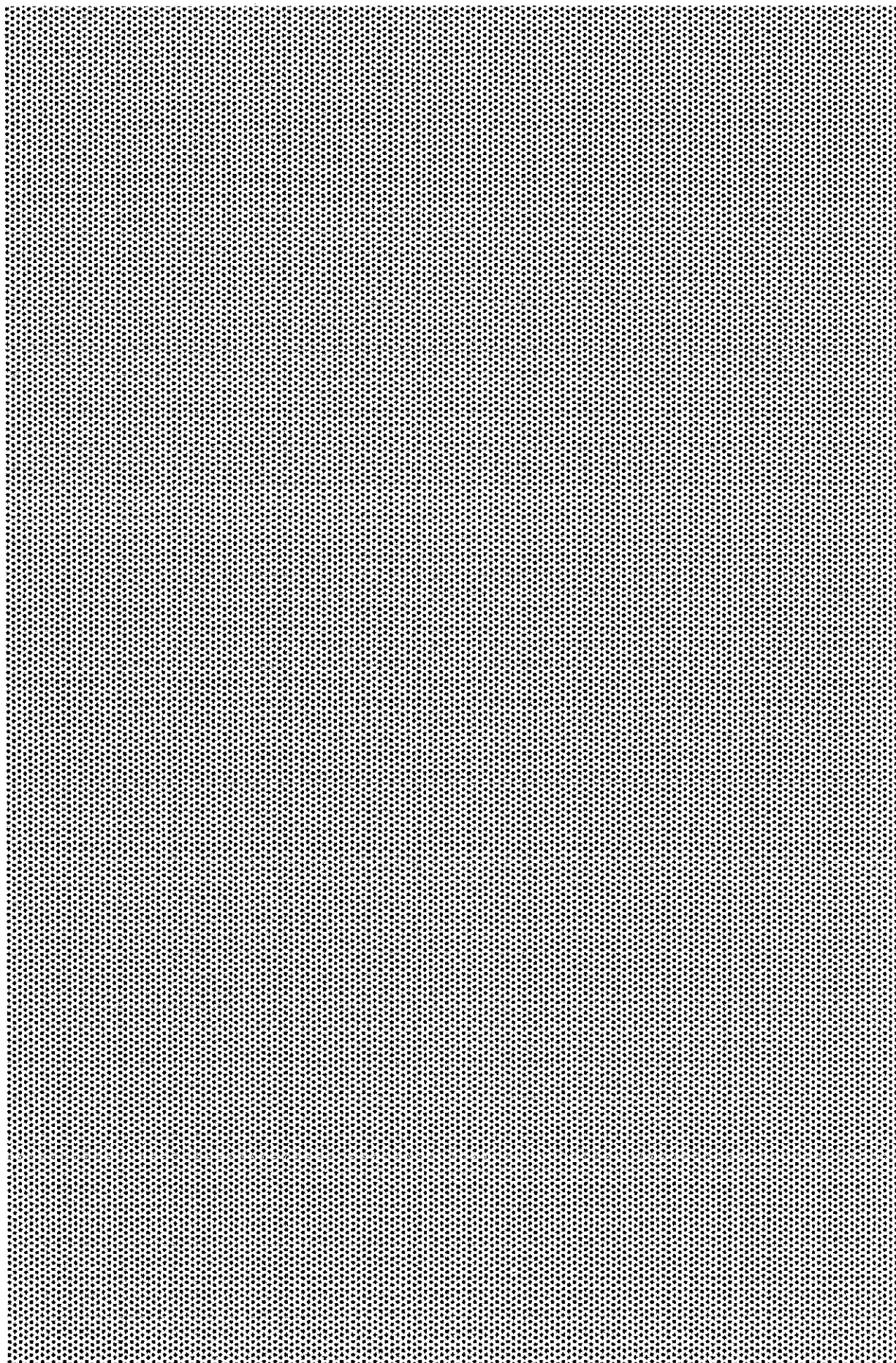
(マークシート記入例)

名前	ヨリガタ コウベケロウ	教科名	家庭科
名前	神戸太郎	教科名	家庭科

数字で記入……

受験番号				
1	2	3	4	0
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

小問 番号	解答記入欄										小問 番号	解答記入欄										小問 番号	解答	
	1 - 25											26 - 50												
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	○	○	○	○	○	○	○	○	○	61	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	○	○	○	○	○	○	○	○	○	52	○	○	○
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28	○	○	○	○	○	○	○	○	○	53	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	29	○	○	○	○	○	○	○	○	○	54	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	55	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	56	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	57	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	33	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	○	○	○
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	59	○	○	○
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	35	○	○	○	○	○	○	○	○	○	60	○	○	○
11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	61	○	○	○



【1】 次の問いに答えよ。

(1) 「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第2章 道徳教育の目標」に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。（*は、中学校・特別支援学校中学部）

- ① 道徳科が目指すものは、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標と同様によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことである。
- ② 道徳科の指導の際には、特定の道徳的価値を絶対的なものとして指導したり、本来実感を伴って理解すべき道徳的価値のよさや大切さを観念的に理解させたりする学習に終始することのないように配慮することが大切である。
- ③ 児童（*生徒）が今後、様々な問題場面に会った際に、その状況に応じて自己の生き方を考え、主体的な判断に基づいて道徳的実践を行うためには、道徳的価値の意義及びその大切さの理解が必要になる。
- ④ 自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うには、道徳的価値について理解する学習を欠くことはできない。
- ⑤ 道徳的実践意欲は、それぞれの場面において善悪を判断する能力である。つまり、人間として生きるために道徳的価値が大切なことを理解し、様々な状況下において人間としてどのように対処することが望まれるかを判断する力である。

- (2) 次の文は、「小学校(中学校)学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」(平成29年7月 文部科学省)における「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い」に関する記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合わせを①～⑤から選び、番号で答えよ。

〈小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編〉

道徳科の指導体制を充実するための方策としては、まず、全てを学級担任任せにするのではなく、特に効果的と考えられる場合は、道徳科における実際の指導において他の教師などの協力を得ることが考えられる。校長や教頭などの参加による指導、他の教職員との(ア)などの協力的な指導、校長をはじめとする管理職や他の教員が自分の(イ)を生かした指導を行うことなど、学校の教職員が協力して指導に当たることができるような年間指導計画を工夫することなどを、学校としての方針の下に(ウ)が中心となって進めることが大切である。なお、校長等が授業に参加する際は、道徳科の特質を十分に理解して臨む必要がある。いずれの場合においても、授業にねらいをもたせ計画的に行われなければならない。

〈中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編〉

道徳科の指導体制を充実するための方策としては、全てを学級担任任せにするのではなく、特に効果的と考えられる場合は、道徳科の実際の指導において他の教師などの協力を得ることが考えられる。校長や教頭などの参加による指導、他の教職員との(ア)などの協力的な指導、校長をはじめとする管理職や他の教員が自分の(イ)を生かした指導などにより、学校の教職員が協力して指導に当たることができるような年間指導計画を工夫するなどを、学校としての方針の下に(ウ)が中心となって進めることが大切である。また、複数の教職員による学年全体での授業等も考えられる。なお、校長等が授業に参加する際は、道徳科の特質を十分に理解して臨む必要がある。いずれの場合においても、授業にねらいをもたせ計画的に行われなければならない。

- | | | |
|-------------------|----------|--------------|
| ① (ア) ティーム・ティーチング | (イ) 得意分野 | (ウ) 道徳教育推進教師 |
| ② (ア) ティーム・ティーチング | (イ) 経験 | (ウ) 管理職 |
| ③ (ア) ティーム・ティーチング | (イ) 経験 | (ウ) 道徳教育推進教師 |
| ④ (ア) 話し合い | (イ) 得意分野 | (ウ) 道徳教育推進教師 |
| ⑤ (ア) 話し合い | (イ) 経験 | (ウ) 管理職 |

(3)「小学校(中学校)学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」(平成29年告示 文部科学省)「第3章 道徳科の内容」では、道徳教育の目標を達成するために指導すべき内容項目を、四つの視点から分類整理している。次の内容項目ア、イと四つの視点A～Dの正しい組合わせを①～⑤から選び、番号で答えよ。

内容項目

ア 家族愛, 家庭生活の充実

イ 感動, 畏敬の念

四つの視点

A 主として自分自身に関する事

B 主として人との関わりに関する事

C 主として集団や社会との関わりに関する事

D 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関する事

① アーA イーB

② アーB イーA

③ アーB イーD

④ アーC イーA

⑤ アーC イーD

【2】衣生活に関する次の問いに答えよ。

(1) 被服に関する現状について述べた文として適切でないものを①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 日本では、衣類の国内生産量が低下し、90%以上海外から輸入しており、輸入先としては、中国が圧倒的に多い。
- ② 被服費は、総務省の調査では「被服及び履物」として分類されている。
- ③ 一世帯あたり消費支出全体に占める被服費はおよそ4%であり、横ばい状態にある。
- ④ 世界の繊維生産量をみると、綿花はほぼ横ばいで、合成繊維が大幅に増えている。

4

(2) 被服の機能について述べた文の(ア)～(エ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

被服には、保健衛生的機能、生活活動上の機能、社会生活上の機能がある。社会生活上の機能には、制服やユニフォームなどによって着用者の職業、所属する(ア)を示す機能、冠婚葬祭、地域、民族、宗教などのしきたりに従った被服を身につけ(イ)に順応する機能、美的感覚など自分らしい装い方を工夫して(ウ)機能である。社会生活上の機能は、社会生活に調和し、生活を円滑にする機能であり、(エ)へ配慮して着用する必要がある。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	環境	生活様式	個性を表現する	QOL
②	環境	社会の慣習	個性を表現する	QOL
③	集団	社会の慣習	体を保護する	TPO
④	環境	生活様式	体を保護する	TPO
⑤	集団	社会の慣習	個性を表現する	TPO
⑥	集団	生活様式	体を保護する	QOL

5

(3) 次の表は、繊維の分類と特徴を簡単にまとめたものである。表中の(ア)～(カ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

分類	繊維名	原料		着心地	その他の特徴	
天然繊維	植物繊維	綿	綿花	セルロース	しなやかさがあり、肌触りが優しい。 張りやこしがある。体にまとわりつかず、涼しい。	・熱に強い。 ・アルカリに強い。 ・吸湿性、吸水性が(オ)。
		麻	亜麻、苧麻 <small>ちま</small> などの茎			
	動物性繊維	毛	羊などの毛	たんぱく質	かさ高で温かく、蒸れ感が少ない。保温性が高い。 しなやかさと(エ)があり、さらりとした着心地。	・日光で黄変する。 ・(カ)を受けやすい。
		絹	蚕のまゆ			
化学繊維	合成繊維	(ア)	(ウ)	(ウ)などを原料に、繊維にする。加工の方法により様々な特徴を出すことができる。 合成繊維の中では蒸れ感が少ない。 毛に似た風合いを持つ。	加工の仕方ではしなやかさやさらりとした感じを出すことができる。 合成繊維の中では蒸れ感が少ない。 毛に似た風合いを持つ。	・強くて丈夫。 ・(カ)を受けにくい。 ・縮まない。熱水中でついたしわが取れにくい。 ・静電気が起きやすい。
		ナイロン				
		(イ)				

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)
①	アクリル	ポリエステル	パルプ	筋	大きい	虫害
②	アクリル	ポリエステル	パルプ	筋	小さい	虫害
③	ポリエステル	アクリル	石油	光沢	小さい	摩擦
④	ポリエステル	アクリル	パルプ	光沢	大きい	摩擦
⑤	ポリエステル	アクリル	石油	光沢	大きい	虫害
⑥	アクリル	ポリエステル	石油	筋	小さい	摩擦

(4) しみ抜きについて述べた文として適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- (ア) しょうゆは、洗剤と漂白剤を使って落とす。
- (イ) しみのついた布を、乾いたタオルなどの当て布の上に汚れを上にしておき、水などの液体をつけた歯ブラシや布でたたく。
- (ウ) カレーは、洗剤と漂白剤を使って落とす。
- (エ) 紅茶は水で落ちるが、色素が残る場合は漂白剤を使って落とす。
- (オ) チョコレートは、水だけでは落ちないので洗剤を使って落とす。
- (カ) 墨汁はごはんと洗剤を混ぜてすり込み、へらなどでしごき出し、流水で洗い流す。
- (キ) 血液は水だけでは落ちないので洗剤を使って落とす。

①	(ア)・(イ)・(エ)・(カ)・(キ)
②	(ア)・(イ)・(エ)・(オ)・(キ)
③	(イ)・(ウ)・(エ)・(カ)
④	(イ)・(ウ)・(オ)・(カ)
⑤	(ウ)・(エ)・(オ)・(カ)
⑥	(ウ)・(オ)・(カ)・(キ)

7

(5) 布の種類と特徴について述べた文として適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- (ア) 綾織はたて糸とよこ糸が1本ずつ交互に組み合わされた最も基本的な組織で、交差している点が多く丈夫で実用的である。
- (イ) 織物はたて糸とよこ糸からできており、編み物は一本の糸からできている。
- (ウ) 編み物は靴下、ジャージ、水着などに用いられる。
- (エ) 丈夫で手入れがしやすい布に、サテン、ドスキンがある。
- (オ) 朱子織は、たて糸とよこ糸の交点をできるだけ離して交錯させたもので表面がなめらかで光沢がある。
- (カ) よこメリヤスは、糸を横方向にループ状にして、からみ合わせて作り、たてメリヤスよりも伸縮性が小さい。
- (キ) 不織布は、マスク、紙おむつ、水着などに用いられる。

①	(ア)・(ウ)・(カ)
②	(ア)・(エ)・(カ)・(キ)
③	(ア)・(イ)・(オ)・(キ)
④	(イ)・(ウ)・(オ)
⑤	(イ)・(ウ)・(エ)・(カ)
⑥	(イ)・(オ)・(キ)

8

(6) 持続可能な衣生活について述べた文の (ア) ~ (カ) にあてはまる語句の適切な組合せを①~⑥から選び、番号で答えよ。

衣服は、生産から消費・廃棄までの段階で多くの資源やエネルギーを使用する。私たちは、2015年に国連で採択された (ア) や (イ) の重要性を認識し、一人一人が (ウ) の削減を目指し、(エ) へ向けて衣生活を見直す必要がある。(イ) とは人や社会、地球環境、地域に配慮した消費行動をいう。(オ) が広がる一方、生産国ではその安さを生み出すため、正当な対価が生産者に支払われないこともある。生産者である開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入し、労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみを (カ) という。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)
①	SDGs	エシカル消費	環境負荷	循環型社会	ファストファッション	フェアトレード
②	SDGs	エシカル消費	環境負荷	循環型社会	エシカルファッション	フェアトレード
③	ESD	アクセシビリティ	環境負荷	グローバル化	ファストファッション	オーガニック
④	SDGs	アクセシビリティ	廃棄物	循環型社会	エシカルファッション	フェアトレード
⑤	ESD	アクセシビリティ	廃棄物	グローバル化	ファストファッション	オーガニック
⑥	ESD	エシカル消費	廃棄物	グローバル化	エシカルファッション	オーガニック

【3】 食生活に関する次の問いに答えよ。

- (1) 脂肪酸の種類と特徴について述べた文の(ア)～(カ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

脂肪酸は、 C_nH_mCOOH で示される。nやmの数によっていろいろな種類の脂肪酸がある。分子中のC(炭素)同士が二重結合している部分を持たない(ア)と、二重結合している部分を持つ(イ)とに分けられる。

(ア)は常温で(ウ)で、(イ)は常温で(エ)になる性質がある。(イ)は、二重結合の数が一つの一価不飽和脂肪酸と二つ以上の多価不飽和脂肪酸に分けられる。多価不飽和脂肪酸のうち、 α -リノレン酸、リノール酸、(オ)は(カ)に多く含まれる。飽和脂肪酸は血中のコレステロールを増加させ、不飽和脂肪酸は低下させる働きがある。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)
①	飽和脂肪酸	不飽和脂肪酸	固体	液体	オレイン酸	植物油
②	飽和脂肪酸	不飽和脂肪酸	液体	固体	ステアリン酸	青背の魚
③	飽和脂肪酸	不飽和脂肪酸	固体	液体	アラキドン酸	植物油
④	不飽和脂肪酸	飽和脂肪酸	液体	固体	オレイン酸	青背の魚
⑤	不飽和脂肪酸	飽和脂肪酸	固体	液体	ステアリン酸	植物油
⑥	不飽和脂肪酸	飽和脂肪酸	液体	固体	アラキドン酸	青背の魚

(2) 次の表は、無機質の種類と働き及び多く含む食品である。表中の(ア)～(カ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

種類	おもな働き	欠乏症	過剰症	多く含む食品
カルシウム (Ca)	・骨と歯の成分 ・血液の凝固作用 ・(ア)	骨粗鬆症 成長不良	泌尿器系結石	牛乳・乳製品 小魚・野菜
リン (P)	・骨と歯の成分 ・体液のpH調節	骨・歯の発達障害	(イ)	卵黄・大豆・肉・ 加工食品
ナトリウム (Na)	・細胞の浸透圧の調節 ・pH調節 ・神経伝達	疲労感	高血圧・むくみ	(ウ)
カリウム (K)	・(エ) ・筋肉の機能維持	筋力低下	嘔吐・食欲不振	野菜・果実・海藻
亜鉛 (Zn)	・たんぱく質の合成 ・酵素作用を補助	(オ)	嘔吐・下痢	魚介・食肉・種実
ヨウ素 (I)	ホルモンの成分	甲状腺肥大	甲状腺腫	(カ)

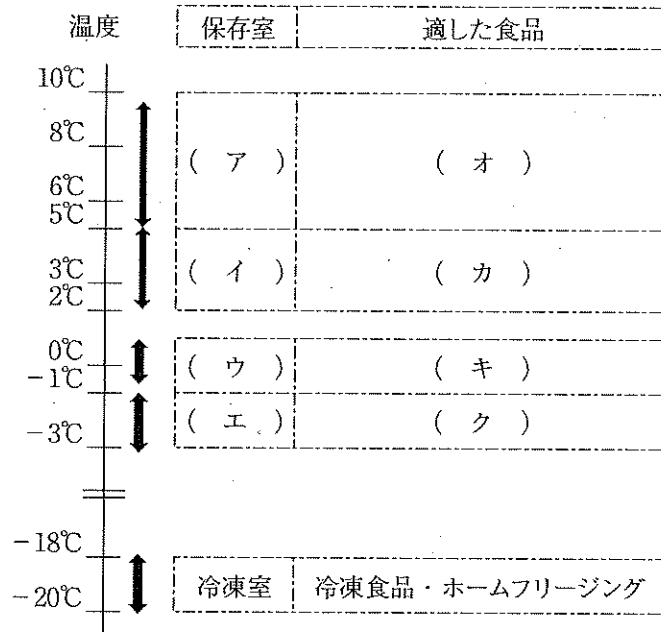
	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)
①	細胞の 浸透圧の調節	カルシウム 吸収阻害	食塩・みそ	酸素の運搬	味覚障害	海藻
②	酸素の運搬	味覚障害	海藻	細胞の 浸透圧の調節	カルシウム 吸収障害	食塩・みそ
③	筋肉の 収縮作用	味覚障害	食塩・みそ	酸素の運搬	カルシウム 吸収障害	海藻
④	細胞の 浸透圧の調節	味覚障害	海藻	筋肉の 収縮作用	カルシウム 吸収障害	食塩・みそ
⑤	酸素の運搬	カルシウム 吸収阻害	海藻	筋肉の 収縮作用	味覚障害	食塩・みそ
⑥	筋肉の 収縮作用	カルシウム 吸収阻害	食塩・みそ	細胞の 浸透圧の調節	味覚障害	海藻

(3) 次の文は、健康の維持・増進のために「何を」「どれだけ」食べればよいのかについて述べたものである。(ア)～(エ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

健康の維持・増進のために1人(ア)あたりで摂取することが望ましい(イ)や栄養の摂取量の基準を示したものを(ウ)という。(ウ)は、年齢、性別、身体活動レベルによって定められている。(ウ)を満たすためにどのような(エ)をどれだけ食べたらよいかを食品群ごとに摂取量を示したものが食品群別摂取量のめやすである。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	一日	エネルギー	食事摂取基準	献立
②	一週間	エネルギー	食品成分表	食品
③	一日	エネルギー	食事摂取基準	食品
④	一週間	食物繊維	食品成分表	献立
⑤	一日	食物繊維	食事摂取基準	献立
⑥	一週間	食物繊維	食品成分表	食品

(4) 次の表は、家庭用冷凍冷蔵庫の各保存室の温度と適する食品についてまとめたものである。表の(ア)～(ク)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号を答えよ。



	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)
①	冷蔵室	野菜室	チルド室	パーシャル室	卵・牛乳 など	野菜・果物 など	肉・魚など	肉・魚など
②	野菜室	冷蔵室	チルド室	パーシャル室	野菜・果物 など	卵・牛乳 など	肉・魚など	肉・魚など
③	野菜室	冷蔵室	パーシャル室	チルド室	野菜・果物 など	卵・牛乳 など	肉・魚など	肉・魚など
④	冷蔵室	野菜室	パーシャル室	チルド室	卵・牛乳 など	野菜・果物 など	肉・魚など	肉・魚など
⑤	野菜室	パーシャル室	冷蔵室	チルド室	野菜・果物 など	卵・牛乳 など	肉・魚など	肉・魚など
⑥	パーシャル室	冷蔵室	チルド室	野菜室	卵・牛乳 など	卵・牛乳 など	肉・魚など	野菜・果物 など

(5) 次の加工食品の表示例について述べた文として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

名称	マヨネーズ	栄養成分表示 大さじ1杯 (約15g) 当り
原材料名	食用植物油脂 (国内製造)、卵黄、醸造酢、食塩、 香辛料/調味料 (アミノ酸)、香辛料抽出物、(一部に卵、大豆、りんごを含む)	エネルギー 100kcal たんぱく質 0.4g 脂質 11.2g 炭水化物 0.1g (A) 0.3g
内容量	400 g	
賞味期限	2024.6.30 (開栓前)	
保存方法	直射日光を避け、なるべく涼しい場所に保存	
製造者	△△株式会社 □□県○○市▽▽▽	
製造所	△△県□□市▽▽▽販売者	
販売者	○○株式会社 □□県○○市▽▽▽	
本品に含まれるアレルゲン (特定原材料等)		
卵・大豆・りんご		
		お客様相談室 0120-++++++ ○○県市▽△町+-+

- ① 食品表示は食品衛生法に基づいて義務付けられている。
- ② 表記中の「本品に含まれるアレルゲン」のうち、特定原材料は卵のみである。
- ③ 栄養成分表示欄の(A)には、食塩相当量があてはまる。
- ④ 賞味期限は、品質が変わらずに美味しく食べられる期限である。
- ⑤ 原材料は、多く使われた順に示されている。

(6) 次の文章A～Fはそれぞれある特定の語句を説明したものである。あてはまる最も適切な語句をそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

A：食品添加物の表示を省略できる場合の一つで、食品製造の原料には含まれるが、最終食品ではその量が少なく、効果を示さないことをいう。

例) ビスケットの原料のマーガリンに添加された乳化剤は、最終食品のビスケットでは量が少なく乳化剤としての効果を持たない。

- ① 加工助剤 ② キャリーオーバー ③ 栄養強化剤 ④ HACCP
⑤ 既存添加物

15

B：きのこに多く含まれ、カルシウムの吸収を促し、骨に蓄えることで体内のカルシウムを調節する働きがある。欠乏症状として成人では骨軟化症、乳幼児ではくる病がみられる。

- ① ビタミンB₁ ② ビタミンB₂ ③ ナイアシン ④ ビタミンK
⑤ ビタミンD

16

C：乳等省令で「生乳、牛乳または特別牛乳から得られた脂肪粒を練圧したもので成分は乳脂肪分80.0%以上、水分17.0%以下のもの。」と規定されている牛乳の加工品。常温で固体の食用油脂で、飽和脂肪酸を多く含む。

- ① バター ② ショートニング ③ チーズ ④ マーガリン
⑤ ホエーパウダー

17

D：ツバキ科の樹木の葉を原料とし、茶葉を日光に当てて萎凋（いちょう：しおれさせた）後、さらに室内で萎凋させて酸化反応をある程度進ませてからかま炒り加熱して発酵を止め、揉捻乾燥させた半発酵茶。

- ① プーアール茶 ② ほうじ茶 ③ 烏龍茶 ④ 紅茶 ⑤ 煎茶

18

E：乳児・幼児・妊産婦・えん下困難者・病人などの発育、健康の保持・回復などに適するという特別な状態にある人の利用を目的とした食品。消費者庁から許可された物には、マークが表示されている。

- ① 特定保健用食品
- ② 特別用途食品
- ③ 機能性表示食品
- ④ 栄養機能食品
- ⑤ 保健機能食品

19

F：魚介類（さば、いか、さんまなど）に寄生する寄生虫。幼虫が寄生している生鮮魚介類を食べると、胃や腸の激しい痛みや嘔吐などが起こる。近年、この寄生虫による食中毒が多く発生している。令和4年度食中毒発生状況をみると、病因物質別の発生事件数では約60%を占め、最も多い。

- ① クドア
- ② アニサキス
- ③ サルコシステイス
- ④ ナグビプリオ
- ⑤ カンピロバクター

20

【4】住生活に関する次の問いに答えよ。

(1) 住生活の現状と課題について述べた文として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 人口減少社会、超高齢社会を迎えた今、住宅への需要は量的な充実から、耐震化、省エネルギー化、バリアフリー化などの質的充実へと転換している。
- ② 居住面積水準の達成率は、大都市や民営借家、単身や子育て世帯で低い傾向にあり、最低居住面積水準を満たしていない世帯もある。
- ③ 住宅水準の国際比較をみると、日本はアメリカ、ドイツ、フランスに比べて一人当たりの床面積が狭い。
- ④ 令和3年度からの新たな住宅建設計画は、社会環境の変化の視点、居住者・コミュニティの視点、住宅ストック・産業の視点の3つの視点から8つの目標が設定された。
- ⑤ 働き方改革の進展等により、新しいライフスタイルや多様な住まい方への関心が高まる中、コロナ禍を契機として、テレワーク等を活用した地方・郊外での居住のほか、二地域居住等の複数地域での住まいを実践する動きが本格的に進みつつある。

21

(2) 快適な室内環境について述べた文の(ア)～(オ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

室内の空気を汚染するものとして、燃焼機器の不完全燃焼により発生する(ア)は僅かな量でも命にかかわる重大な健康被害を引き起こす。住宅建材や家具などの(イ)や接着剤などに含まれる化学物質は(ウ)の原因となる。また、空気中の水蒸気が窓や壁など低温の場所で水滴になることを結露といい、住宅構造材が腐朽したり、ダニや(エ)が発生し、アレルギーやぜんそくなどを引き起こす。これらの防止対策として(オ)が重要である。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
①	ダイオキシシン	塗料	中枢神経麻痺性脚気	かび	通風
②	一酸化炭素	塗料	シックハウス症候群	かび	換気
③	ダイオキシシン	防虫剤	中枢神経麻痺性脚気	アクリルアミド	換気
④	ダイオキシシン	防虫剤	中毒症状	内分泌かく乱物質	通風
⑤	一酸化炭素	塗料	シックハウス症候群	アクリルアミド	換気
⑥	一酸化炭素	防虫剤	中毒症状	内分泌かく乱物質	通風

22

(3) 次の図と文は、日本の伝統的な住まいと季節による日光の入り方の関係について説明したものである。

(ア)～(エ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

日本の伝統的な住まいは、蒸し暑い夏を涼しく、寒さの厳しい冬を暖かく過ごすための工夫がされている。高温多湿で日差しの強い夏に対応するために(ア)や(イ)がある。

冬は太陽が南中するときの高さが夏に比べて(ウ)なるため、(ア)や(イ)があっても部屋の奥まで暖かな日光が差し込むようになっている。また、ふすまや障子は自然の素材を活用して木枠に布や紙を張った仕切り戸で、(エ)を吸収させたりして空気環境を調整している。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	軒	ひさし	低く	湿気
②	軒	ひさし	高く	汚れた空気
③	軒	ひさし	低く	汚れた空気
④	ひさし	軒	高く	湿気
⑤	ひさし	軒	低く	湿気
⑥	ひさし	軒	高く	汚れた空気

(4) 幼児や高齢者の家庭内事故を予防するための工夫について述べた文として適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

(ア) 幼児は身体が小さく、頭が重くて重心が下の方にあるため、幼児が身を乗り出せないよう、手すりや柵を高くし、台になるものを置かない。

(イ) 幼児は、身長が低いことから、視野が広く低いことを想定して、安全点検をする。

(ウ) 幼児は、何にでも興味を示し、さわったり、口に入れたりするため、危険なもの、小さいものを、幼児の手の届く範囲には置かない。

(エ) 高齢者は脚力の低下がみられるため、床の段差をなくし、階段、浴室、廊下、玄関、トイレなどに手すりを設置する。

(オ) 高齢者は、視力や注意力の低下がみられるので、照明を明るくして周囲や足元を見分けやすくする。

(カ) 高齢者は、ヒートショックを起こしやすいので、高齢者の部屋をトイレの近くにする。

①	(ア)・(イ)・(オ)・(カ)
②	(イ)・(ウ)・(オ)・(カ)
③	(イ)・(ウ)・(エ)・(オ)
④	(ウ)・(エ)・(オ)
⑤	(ア)・(ウ)・(エ)
⑥	(ウ)・(エ)・(オ)・(カ)

【5】保育に関する次の問いに答えよ。

(1) 子育ての現状と課題について述べた文として適切な組合せを①～⑥から選び、番号を答えよ。

- (ア) 妊娠が確定し居住地の役所に妊娠届を提出すると、母子保健法に基づき、母子の健康状態を記録する母子健康手帳が交付される。
- (イ) 日本の育児休業制度は、経済的な援助、2歳までの延長、父母どちらが取得してもよいなど、制度面では充実しているといわれているが、男性の育児休業取得率は低い。
- (ウ) ニーズに合った子育て支援制度が利用できるよう、各都道府県では利用者支援専門員を配置して、情報提供や紹介などの利用支援、関係機関との地域連携などを行っている。
- (エ) 児童虐待は、児童虐待防止法で、18歳未満の者に対して保護者が行う、①身体への暴行などの身体的虐待、②わいせつ行為などの性的虐待、③食事を与えない、放置するなどのネグレクト（養育放棄）の3種類とされている。
- (オ) 2019年から幼稚園や保育所、認定こども園などの利用料は、3～5歳のすべての子どもと、0～2歳の住民税非課税世帯の子どもについて、無料となった。

①	(ア)・(イ)・(オ)
②	(イ)・(ウ)・(オ)
③	(ア)・(イ)・(ウ)・(オ)
④	(ウ)・(エ)・(オ)
⑤	(ア)・(ウ)
⑥	(ア)・(エ)・(オ)

(2) 子どもの心の発達について述べた文として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 「3歳児神話」や「母性神話」は科学的根拠に基づいた社会通念である。
- ② 子どもが社会性を身に付けるには、母親との信頼感に基づいた心理的なきずなである愛着が必要である。
- ③ 生まれて3か月ころから人の顔を見て微笑み返すことを生理的的微笑といい、筋肉がゆるんで笑っているように見える生理的現象である。
- ④ 見慣れない他者に不安や抵抗を示す行動は、正常な発達の姿として現れる「だだこね」である。これは、子どもが親しみのある他者と見慣れない他者を区別するようになったという社会性の発達を示す。
- ⑤ 親から自立する過渡期は、自己主張が増し反抗的になり第一反抗期といわれる。この時期の「自分でやりたい」という気持ちを尊重し、達成感を充足できるように接すると、子どもの自信が育まれる。

26

(3) 子どもの食生活について述べた文の(ア)～(エ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

乳汁栄養には、母乳栄養と人工栄養、その両方を取り入れた混合栄養がある。それぞれの特長を踏まえて状況に応じた方法で授乳するとよい。5～6か月頃から乳汁のみでは必要な栄養素が不足する一方で、消化・吸収機能発達の時期でもあるため、離乳が必要となる。離乳食は、子どもの成長や発達状況を確認しながら、離乳の完了に向けて食品形態を、(ア)のものから最終の(イ)に段階的に進める。(ウ)は、乳児ボツリヌス症予防のために満1歳までは使わないようにする。離乳の完了のめやすは12～18か月で幼児食につながる。幼児期は運動量が多く、新陳代謝が活発で多くの栄養素が必要になるが、(エ)の容量が小さいため、3回の食事以外に間食で栄養を補う必要がある。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	なめらかにすりつぶした状態	歯でかめるかたさ	卵	口
②	なめらかにすりつぶした状態	歯ぐきでかめるかたさ	はちみつ	胃
③	なめらかにすりつぶした状態	歯でかめるかたさ	はちみつ	口
④	舌でつぶせるかたさ	歯ぐきでかめるかたさ	はちみつ	胃
⑤	舌でつぶせるかたさ	歯ぐきでかめるかたさ	卵	胃
⑥	舌でつぶせるかたさ	歯でかめるかたさ	卵	口

27

【6】 高齢者に関する次の問いに答えよ。

(1) 日本の高齢社会の現状について述べた文として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 全人口に対する60歳以上の人口比率を高齢化率といい、60～74歳を前期高齢者、75歳以上を後期高齢者という。
- ② 世帯構成割合の推移を見ると、親世代と子ども世代の同居率が低下し、高齢者の単独世帯や、夫婦のみの世帯が増加してきた。
- ③ 高齢化の進行に伴い、介護難職、高齢者虐待、介護施設での人手不足などの問題がある。
- ④ 公的年金・恩給は高齢者世帯の経済生活を支える重要な役割となっている。
- ⑤ 一般に、高齢化率が7%を超えると高齢化社会、14%を超えると高齢社会という。また、21%を超えると超高齢社会ということが多い。日本は1970年に高齢化社会、1994年に高齢社会となり、現在は超高齢社会となっている。

(2) 高齢社会の課題解決に向けた取組について述べた文として適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- (ア) 地域で介護・虐待など幅広い生活問題について相談・助言・サービスへの取りつき、介護予防マネジメントなど、地域住民からの相談に応じる包括的・総合的な機関として地域包括センターがある。
- (イ) 高齢者起業家のために創業・起業環境の整備の一つとして、日本政策金融公庫などでは、女性や高齢者を対象とした融資制度がある。
- (ウ) 介護保険サービスの提供は、都道府県および市区町村の認可を受けた事業所が行っており、利用者と契約を結んで利用する。
- (エ) 介護が必要な人が衣食住や家計の管理、移動、排せつ、入浴、判断などに人の手を借りて、できる限り自立して暮らせるように、社会全体で支えるしくみとして生活保護制度がある。
- (オ) 高齢者が住みなれた地域で安心して暮らすために、地域の医療、介護、介護予防、住まい、生活支援サービスなどを一体的に提供し、継続的に利用できるノーマライゼーションの構築が進められている。
- (カ) 介護保険開始時の自己負担は1割だったが、2014年改正で一定以上の所得がある場合は2割に、さらに2017年改正で最大3割に引き上げられた。

①	(ア)・(イ)・(オ)・(カ)
②	(ア)・(イ)・(ウ)・(オ)
③	(イ)・(ウ)・(エ)・(オ)
④	(ア)・(イ)・(ウ)・(カ)
⑤	(ウ)・(エ)・(オ)・(カ)
⑥	(ア)・(ウ)・(エ)・(カ)

- (3) 高齢者の心身の特徴について述べた文の(ア)～(エ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

高齢期は、老化に伴ってみられる症状として(ア)、(イ)、(ウ)がある。(ア)は、健康な状態から、要介護へ移行する中間の段階のことをいう。疲れやすくなり、家に閉じこもりがちになる。(イ)は、加齢や疾患により、筋肉量が減少し、筋力低下がみられる状態をいう。(ウ)は加齢による身体機能の低下、日常生活動作が困難になり、要介護になりやすい状態をいう。

高齢期に起こりやすい疾患として、目の水晶体がにごって見えにくくなる(エ)や、脳疾患により知的機能などが低下する認知症がある。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	フレイル	サルコペニア	ロコモティブ シンドローム	白内障
②	サルコペニア	フレイル	ロコモティブ シンドローム	老視
③	フレイル	ロコモティブ シンドローム	サルコペニア	白内障
④	ロコモティブ シンドローム	サルコペニア	フレイル	老視
⑤	サルコペニア	ロコモティブ シンドローム	フレイル	白内障
⑥	ロコモティブ シンドローム	フレイル	サルコペニア	老視

【7】 家族と福祉に関する次の問いに答えよ。

(1) 次の文は、家族・家庭の役割について説明したものである。(ア)～(ウ)にあてはまる語句の組合せとして適したものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

家族・家庭の基本的な機能には、衣食住などの(ア)を営む機能、子どもを生き育てる機能、心の安らぎを得るなどの精神的な機能、収入を得るなどの経済的な機能、生活文化を継承する機能などがある。家庭では、食べる、育てる、着る、住まう、(イ)するなど、生活を支えるための活動(家事)により支えられている。近年は産業の発展により、家族・家庭の機能の多くが家庭の外で提供される家族・家庭機能の(ウ)現象が進んでいる。

	(ア)	(イ)	(ウ)
①	世帯	病気の治療	協働化
②	生活	病気の治療	共同化
③	世帯	看護・介護	社会化
④	生活	看護・介護	社会化
⑤	世帯	病気の治療	共同化
⑥	生活	看護・介護	協働化

31

(2) 相続にかかわる民法について述べた文として適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- (ア) 婚姻の届け出をしていない配偶者は相続人に含まれないので、生命保険金に、受取人として契約してあっても受領できない。
- (イ) 相続は遺言のある場合はそれを優先し、ない場合は法定相続となる。
- (ウ) 遺言ですべての財産を譲ることはできず、相続人は遺留分として最低限の資産を相続する権利を持つ。
- (エ) 配偶者と子が相続人の場合の法定相続分は、配偶者は1/2、子は1/2を均分するが養子は受領できない。

①	(ア)・(イ)
②	(ア)・(ウ)・(エ)
③	(ア)・(エ)
④	(イ)・(ウ)
⑤	(イ)・(エ)
⑥	(ウ)・(エ)

32

- (3) 家庭を支える社会のしくみについて述べた文の(ア)～(エ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

わが国は「家庭の外の仕事は男性、家庭の中の仕事は女性」など、(ア)に基づいた固定的な(イ)の考えが根強くあった。このような考え方や社会の見直しに向けて、1999年(ウ)が施行された。現在は、誰もが(エ)ができる社会を実現することが重要な課題となっている。(エ)とは、「仕事」と、育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のことをいう。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	ジェンダー	ジェンダー・ギャップ	男女共同参画社会基本法	ライフ・プランニングに基づいた働き方
②	ジェンダー	性別役割分業	男女共同参画社会基本法	ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方
③	ネウボラ	アイデンティティ	男女雇用機会均等法	ライフ・プランニングに基づいた働き方
④	ジェンダー	性別役割分業	男女雇用機会均等法	ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方
⑤	ネウボラ	アイデンティティ	女性差別撤廃条約	ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方
⑥	ネウボラ	ジェンダー・ギャップ	女性差別撤廃条約	ライフ・プランニングに基づいた働き方

【8】 家庭経済・消費・環境に関する次の問いに答えよ。

(1) キャッシュレス化について述べた文として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① クレジットカードは、商品購入時に借金をして支払い、それを後払いで返済するしくみをもつカードで、発行には所得などの審査が必要である。
- ② プリペイドカードは事前に入金額を自分で設定できるので使いすぎを防ぐことができ、ポイントの獲得や商品を購入する際の分割払いもスムーズにできる。
- ③ 多くの金融機関のキャッシュカードはクレジットカードとして貯金残高の範囲内で使うことができる。
- ④ デビットカードは、手持ちの現金や使用口座の残高がなくても決められた限度額までなら買い物ができるが、分割払いの場合、手数料がかかる。
- ⑤ デビットカードは後払いのため、返済できるかを確認しながら利用しないと、返せないほどの額の借金を抱えることになる。

34

(2) 次の文は、消費者トラブルについて説明したものである。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 商品に関する情報量や契約時の交渉力が消費者よりも事業者の方が大きいことが、消費者トラブルの原因となることがある。
- ② 契約の成立に必要なものは、申し込みと承諾の意思表示の合致である。法律により契約書の作成が義務付けられており、契約書のない口頭でのやりとりだけでは契約は成立しない。
- ③ 原則として、保護者の同意なしに未成年者が契約を結んだときには、保護者または本人が契約を取り消すことができる。
- ④ 未成年者が、保護者の同意なしに「成人である」と年齢を偽って契約した場合、未成年者取消権による取り消しができない。
- ⑤ 消費者トラブルを未然に防ぐためには、消費者が商品に関する表示や説明書をよく読み、契約内容を確認することや、保証書や領収書を保存することも大切である。

35

(3) 代表的な悪徳商法について述べた文として適切でないものが最も多い組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- (ア) ネガティブ・オプションは、インターネット通販で、商品を発送せずお金をだまし取ったり、偽物や粗悪品を送ったりする。
- (イ) 還付金詐欺は、役所や金融機関の職員のふりをして、還付金の受け取り手続きのためにATMに行くように誘導し、消費者に振り込ませてお金をだまし取ろうとする。
- (ウ) 架空請求は、商品を勝手に送りつけ、受取ったことで、支払い義務があると消費者に勘違いさせて代金を支払わせようとする。
- (エ) 無料商法は、実際には利用していないのにサービスを提供したとして代金を請求し、お金をだまし取る。
- (オ) アポイントメントサービスは、人を集め、日用品などをタダ同然で配って雰囲気を盛り上げた後、冷静な判断ができなくさせたいので、来場者に高額な商品を契約させる。
- (カ) SF商法は、「抽選に当たったので景品を取りに来て」「特別なモニターに選ばれた」などといって電話や郵便などで喫茶店や事務所などへ呼び出し、契約しないと帰れない状況にして商品やサービスを契約させる。

①	(ア)・(イ)・(オ)
②	(イ)・(ウ)・(エ)・(オ)・(カ)
③	(ウ)・(エ)・(オ)・(カ)
④	(イ)・(エ)・(カ)
⑤	(ア)・(ウ)・(エ)・(オ)・(カ)
⑥	(ア)・(イ)・(ウ)・(オ)

36

(4) 次の消費者トラブルに対処する機関の名称として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

2009年、主に表示・契約・製品安全に関する消費者行政の一元化を図る目的で設置された。消費者関係情報を一元的に集約し、調査・分析、各省庁への勧告、新法の企画立案などを行う。被害者救済のための新たな制度を検討し、消費者の自立を推進強化する支援を行っている。

- ① 新開発食品調査部会 ② 消費者委員会 ③ 消費生活センター ④ 消費者庁
- ⑤ 国民生活センター

37

(5) 次の文について国際消費者機構が提唱している、社会に対して果たすべき消費者の5つの責任のうち適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

商品の価格や品質などに与えられた情報をうのみにせず、敏感で問題意識を持つ消費者になる責任。
例：「ニキビが消える！」と宣伝広告がのっている化粧品

- ① 批判的意識をもつ責任 ② 自ら主張し行動する責任 ③ 社会的弱者に配慮する責任
④ 環境に配慮する責任 ⑤ 連帯する責任

38

(6) 循環型社会に向けた取組について述べた文の(ア)～(オ)にあてはまる語句の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

循環型社会の実現に向けては、循環利用を増やすことで、埋立処分されるごみを減らすことが必要である。このため、3Rの中でもごみとなる物を減らす(ア)が重要である。次に不要となった物も、できるだけ(イ)して最大限活用し、最終的にどうしても活用できなくなったら(ウ)されるよう適正に処分することが大切である。さらに、いらぬ物は買わない(エ)や補修して長く使う(オ)を加えた5Rが大切となる。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
①	リユース	リデュース	リサイクル	リペア	リフューズ
②	リデュース	リユース	リサイクル	リフューズ	リペア
③	リユース	リサイクル	リデュース	リフューズ	リペア
④	リデュース	リサイクル	リユース	リペア	リフューズ
⑤	リサイクル	リユース	リデュース	リフューズ	リペア
⑥	リサイクル	リユース	リデュース	リペア	リフューズ

39

(7) 次のマークと文は、環境ラベルについて説明したものである。(ア)～(オ)にあてはまる語句の組合せとして適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

環境ラベルは、ライフスタイルを環境配慮型のものへと変革していくための手がかりとなるものである。Aは(ア)で、商品の原材料調達から廃棄・リサイクル等の全過程で(イ)された(ウ)を二酸化炭素に換算して表示したものである。Bは(エ)の保護、環境保全に関する認証を受けた(オ)や森林で作られた物につけられる。

A

B

**著作権保護の観点から
掲載いたしません。**

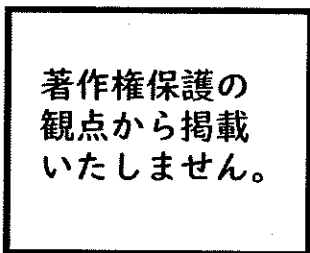
	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
①	カーボンフットプリント マーク	消費	汚染された空気	絶滅危惧種	熱帯雨林
②	カーボンフットプリント マーク	排出	温室効果ガス	野生生物	農園
③	WFTO保証ラベル	消費	温室効果ガス	絶滅危惧種	農園
④	WFTO保証ラベル	排出	汚染された空気	野生生物	農園
⑤	省エネラベル	消費	温室効果ガス	絶滅危惧種	熱帯雨林
⑥	省エネラベル	排出	汚染された空気	野生生物	熱帯雨林

【9】 被服製作実習に関する次の問いに答えよ。

「いざというときに役立つ ―非常持ち出し防災リュックを作ろう―」という題材で、次の材料を用いて完成図に示す防災リュックを製作する。

＜材料＞	
・布	
・丸ひも	1 cm幅 2 m
・平ひも	2.5cm幅 2 m
・差し込みバックル	1組

＜完成図＞



(1) 用いる材料についての生徒への助言として適切でないものを①～④から選び、番号で答えよ。

- ① 用いる布はキルティング、ソフトデニムなどが適しています。
- ② 用いる布は、防災や防水加工が施してある物が望ましいです。
- ③ 背負うときの肩にかけるひもは平ひもの方が適しています。
- ④ 肩ひもを通すためのひもは平ひもの方が適しています。

41

(2) 製作中、ミシン縫いの際に、針が折れるというトラブルが起きた。この原因の説明として適切なものの組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- (ア) 送り歯が上がっていない。
- (イ) 針の付け方が正しくない。
- (ウ) 送り歯にはこりや糸が詰まっている。
- (エ) 針が曲がっている。
- (オ) 上糸のかけ方が正しくない。
- (カ) 縫っている布を強く引っ張っている。

①	(イ)・(ウ)・(オ)
②	(イ)・(ウ)・(エ)
③	(ア)・(ウ)・(オ)
④	(イ)・(エ)・(オ)
⑤	(イ)・(エ)・(カ)
⑥	(ア)・(ウ)・(カ)

42

(3) 次の (ア) ~ (キ) は、防災リュックの製作手順を示したものである。製作順序として最も適切な組合せを、①~⑤から選び、番号で答えよ。

- (ア) 布にしるしを付けて裁断する。
- (イ) 縫いしろを始末し、ポケット、肩ひも、ひも通しを付ける。
- (ウ) 口の三つ折り縫いとまちを作る。
- (エ) ひも通し口の縫いしろを押さえるようにミシン縫いする。
- (オ) 両脇と底を縫う。
- (カ) ポケットにスナップとボタンを付け、ひもを通す。
- (キ) 差し込みバックルを付ける。

	順序①	順序②	順序③	順序④	順序⑤	順序⑥	順序⑦
①	ア	オ	イ	カ	ウ	エ	キ
②	ア	イ	オ	エ	ウ	カ	キ
③	ア	オ	イ	エ	カ	ウ	キ
④	ア	イ	カ	オ	エ	ウ	キ
⑤	ア	イ	オ	エ	カ	ウ	キ

【10】調理実習・献立の指導等に関する次の問いに答えよ。

今回の調理実習は、次の献立で実施した。

ごはん・とうふのすまし汁・あじの塩焼き・だいこんおろし・かぼちゃの煮物

(1) とうふのすまし汁は混合だしをとり、汁を仕立てる。だしのとり方についての生徒への説明として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 材料は水と昆布とかつおぶしです。水の量はだしをとる過程で昆布とかつおぶしに吸収される量と蒸発量を出来上がり量に加えて準備します。
- ② 鍋に分量の水と切り目を入れた昆布を入れて30分間つけます。
- ③ 中火にかけて加熱し、小さい泡が出てきたら沸騰前に昆布を取り出します。ここで昆布だしが完成です。
- ④ 引き続き、かつおぶしを入れて、沸騰したら火を止めます。
- ⑤ かつおぶしが沈んだら、キッチンタオルでこし、しっかりしぼります。

44

(2) あじの塩焼きの調理操作について述べた文の(ア)～(キ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

あじは、(ア)が澄んでいて透明感があり、(イ)がきれいな赤色をして全体的に張りがあるものを選ぶ。下処理は、うろこ、(ウ)、(イ)を取る。腹に包丁で切れ目を入れて、(エ)で内臓をかき出す。魚を洗って表面と腹の中の水気をふき、(オ)をして10分間位おく。焼き網を熱して魚の水分をふき取り、焼く。盛り付けは、頭を(カ)、腹を手前にして盛り付け、だいこんおろしを(キ)に盛る。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)
①	目	えら	ぜいご	刃先	振り塩	左	右手前
②	うろこ	えら	ぜいご	刃元	化粧塩	右	左手前
③	目	えら	ぜいご	刃先	振り塩	右	右奥
④	うろこ	ぜいご	えら	刃元	化粧塩	右	右手前
⑤	目	ぜいご	えら	刃元	振り塩	左	左手前
⑥	うろこ	ぜいご	えら	刃先	化粧塩	左	右奥

45

(3) かぼちゃは、1人分可食部重量80gとして購入する。1人分の購入量を求めなさい。ただし、かぼちゃの廃棄率を10%とする。

46 47 g

(4) 調理実習中の生徒からの質問とそれに対する指導助言の組合せとして適切でないものを①～⑦から選び、番号で答えよ。

	生徒の質問	指導・助言
①	魚を焼く前になぜ、塩をふって時間をおくのですか。	塩をふっておくことで脱水とたんぱく質の変化が起こり、魚の身がくずれにくくなるからです。
②	焼き網に魚をどのようにのせたらよいですか。	盛り付けるときに上になる方(表)から焼きます。今回は熱源が下なので、盛り付けたときに上になる方を下になるようにのせます。
③	火加減どのようにしたらよいですか。	はじめは強火で焼いて、焼き目が付いたら弱火にします。
④	だいこんおろしは汁に栄養分があるのでそのまま皿に盛り付けてよいですか。	確かにそうですが、そのまま盛り付けてしまうと焼き魚のほうに汁が流れておいしさを損ねてしまいますし、だいこんおろしもきれいな形に整えて添えることが難しいので軽く水気をきりましょう。
⑤	昆布にほこりのような白い粉がついているので洗ってよいですか。	白い粉は昆布のうま味成分です。さっと拭いて用いましょう。
⑥	かぼちゃの種はどうやって取ったらよいですか。	スプーンを使うと種とわたをきれいに取り除きやすいです。
⑦	かぼちゃを煮るとき、なぜ落し蓋をするのですか。	あくを取るためです。あくは食材に含まれる味が悪くて不要な成分です。

48

【11】 中学校学習指導要領に関する次の問いに答えよ。

- (1) 次は、「中学校学習指導要領解説 技術・家庭編（平成29年7月 文部科学省）」「第2章 技術・家庭科の目標及び内容 第3節 家庭分野の目標及び内容 3 家庭分野の内容（指導計画の作成）」の一部を示したものである。(ア)～(ウ)及び(エ)、(オ)にあてはまる語句の最も適切な組合せを(ア)～(ウ)は①～⑥、(エ)(オ)は①～④から選び、番号で答えよ。

(指導計画の作成)

食生活、衣生活、住生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践できること。

「食生活、衣生活、住生活の中から問題を見いだして課題を設定し」については、(中略)生徒の(ア)等に応じて「A家族・家庭生活」や「C(イ)」の内容と関連させて課題を設定できるようにする。

「その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践できること」については、設定した課題に関わり、これまでの学習で身に付けた知識及び技能などを活用して計画を立てて(ウ)などで実践できるようにする。

また、実践後は、課題解決に向けた一連の活動を振り返って評価し、更によりよい生活にするための新たな(エ)を見付け、次の実践につなげることができるようにする。

指導に当たっては、衣食住の生活を見直して課題を設定し、計画、実践、(オ)という一連の学習活動を重視し、問題解決的な学習を進めるようにする。

	(ア)	(イ)	(ウ)
①	思考力・判断力	消費生活	地域や社会
②	興味・関心	消費生活	家庭や地域
③	思考力・判断力	消費生活	家庭や地域
④	興味・関心	消費生活・環境	地域や社会
⑤	興味・関心	消費生活・環境	家庭や地域
⑥	思考力・判断力	消費生活・環境	地域や社会

49

	(エ)	(オ)
①	課題	評価・改善
②	問題	評価・改善
③	課題	発表・話し合い
④	問題	発表・話し合い

50

- (2) 「中学校学習指導要領解説技術・家庭編（平成29年7月 文部科学省）」「第2章 技術・家庭科の目標及び内容 第3節 家庭分野の目標及び内容 1 家庭分野の目標（2）」について、(ア)～(エ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定しとは、既習の知識及び技能や生活経験を基に家族・家庭や地域における生活を見つめることを通して、問題を見だし、解決すべき課題を設定する力を育成することについて示したものである。

(中略)

実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するとは、(ア)等の実習や、(イ)等を通して、課題の解決に向けて実践したことを振り返り、考察したことを発表し合い、他者からの意見を踏まえて改善策を検討するなど、実践活動を評価・改善する力を育成することについて示したものである。その際、考察したことを(ウ)や理由を明確にして筋道を立てて説明したり、発表したりすることができるようにする。

(中略)

このような一連の学習過程を通して、生徒が課題を解決できた達成感や、(エ)する喜びを味わい、次の学習に主体的に取り組むことができるようにする。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	調理や製作	調査、観察	根拠	実践
②	調理や製作	調査、観察	仮定	まとめ・発表
③	調理や製作	調査、交流活動	根拠	実践
④	調理や観察	調査、交流活動	根拠	実践
⑤	調理や観察	調査、交流活動	仮定	まとめ・発表
⑥	調理や観察	調査、観察	仮定	まとめ・発表